

とうしんプロボノプロジェクト 2014
「SROI 測定プログラム 2014」応募書類

応募団体の組織概要				
法 人 名			代表者名 (役職名)	()
所 在 地	〒 -		電 話	
	(東濃信用金庫の最寄支店) _____ 支店		FAX	
ホームページ			e-mail	@
組 織 体 制	役 員	名	会 員	名
	専従者 (従業員)	名	ボランティア	名
	パートタイム	名	そ の 他 ()	名
	本プログラムの 担当者	氏名(役職名)		
こ れ ま で の 実 績	活動開始年	年		
	法人設立年	年		
過 去 に 受 け た 助 成 金 ・ 補 助 金 等 の 内 容	年度	活動名	交付機関・制度名	金額(千円)
	年度			
	年度			
	年度			
直 近 2 期 分 の 決 算 状 況 (※)	年度	収入(千円)	支出(千円)	収支差額(千円)
	年度			
	年度			

※最近2期分の決算書(写)(収支計算書と貸借対照表を含む。但し、勘定科目明細書は除く。)を添付してください。

応募内容について 以下の項目について記入してください。

① 当てはまるものにすべてチェックをしてください。

団体の主たる活動エリアが東濃信用金庫の営業エリアにあり、活動実績を有していること

【 参 考 】 東 濃 信 用 金 庫 営 業 地 区 一 覧

http://www.shinkin.co.jp/tono/shop_atm/operating_area.html

地域の活性化や課題解決に向けて、社会的な価値をもたらした活動を実施していること

本プログラム終了後、測定した SROI を用いて情報発信に努めること

本プログラムのプロセスを広く一般に公表、普及することに関し、協力すること

② 本プログラムに応募した理由を教えてください。

③ 本プログラムで定量化したい活動と、その成果（地域や社会にもたらした価値）を教えてください。 ※対象となる活動の計画書や報告書等がありましたら、別添でご提出ください。

④ 対象となる活動における関係者（支援者、サービスの受益者、顧客、連携先、関連団体等）との関係について、できるだけわかりやすく、図などを使ってご記入ください。

⑤ 今回の応募について、理事会等、団体としての合意を得ていますか？
(該当するものにチェックをしてください)

はい いいえ

運営体制について

⑥ これまでにボランティアを募集し、受け入れたことがありますか？

はい いいえ

「はい」の場合：ボランティアをどのように募集し、受け入れて、現在はどんな人たちが何名関わっていますか？
また、ボランティアをコーディネートする上での工夫があれば教えてください。

⑦ 組織の内部環境（ヒト、モノ、カネなどの経営資源）を「強み」と「弱み」に、外部環境（政治・制度、経済、社会情勢、技術、顧客、競合者などの市場環境）を「機会」と「脅威」に分けて分析してください。

内部環境	強み	弱み
外部環境	機会	脅威

* 必要に応じて行や欄を追加いただいてもかまいませんが、全体の頁数は4頁以内にしてください。